

# 通常貯金口座開設の申込書記載方法

## 【注意！】

・在留カードをお持ちの方で在留カードを更新した場合は、更新後速やかに届出をいただくようお願いいたします。その際、更新した旨を窓口にてお申し出ください。また、住所を変更した場合も、速やかに届出ください。

※お届けいただけない場合、一時的にお取引を制限する場合がございます。

- ・ご掲示いただいた証明書はコピーをとらせていただくことがあります。ご了承ください。
- ・通常貯金通帳は原則としてお一人様一冊のみお持ちいただけます。
- ・次の番号は暗証番号としてご利用できません。
  - ・同一番号「0000」～「9999」
  - ・連続した番号「0123」～「9012」「9876」～「0987」
  - ・生年月日の数字 例) 昭和51年(1976)年9月3日の場合:「1976」「5109」「0903」「7693」など

## 【お願い】

- ・ご記入の前に裏面の別紙をお読みいただき、内容をご了解の上お申し込みください。
- ・申込書は複写式です。太枠内にボールペンではっきりと、マスからはみ出さないようにご記入ください。

①

② 郵便番号をご記入ください。

③ おところをご記入ください。

④ ご連絡がとれる電話番号を左詰めでご記入ください。

⑤ おなまえ：ご持参いただいた証明書(例：在留カード)に記載されているとおり強く鮮明にご記入ください。

⑥ 生年月日：元号制で右詰めでご記入ください。分からない場合は、お客さまのお生まれの年(西暦)を窓口にお伝えください。

⑦ カード種類：クレジット機能付き(VISA、マスター、JCB からお選びいただけます)のカードを利用する場合は「JP BANK カード」を、これら機能が付いていないカードを利用する場合は「一般カード」にチェックしてください。  
※クレジット機能付きのカードを利用する場合には、この書類とは別にクレジット機能付きカードの申込書をご提出ください。  
なお、ATMでの出金を利用しない場合は「利用しない」にチェックしてください。

⑧ 種類：ご希望される貯金の種類にチェックしてください。  
・「通常」…出し入れ自由な貯金。  
・「通常貯蓄」…残高が10万円以上の場合、通常貯金より有利な金利となる出し入れ自由な貯金。ただし、残高が10万円を下回ると適用利率より低い金利となります。

⑨ キャッシュサービス：ATMのご利用形態をご記入ください。  
通帳・カードどちらでも出金できるようにする場合は「通帳とカード」に、カードのみで出金する場合には「カードのみ」にチェックしてください。

⑩ デビット機能：日本デビットカード推進協議会加盟店等で、現金の代わりにキャッシュカードを利用して、代金を貯金残高から直接引き落とす機能です。  
利用する場合は「利用する」を、利用しない場合は「利用しない」にチェックしてください。

⑬ お預入れ金額は「¥0」とご記入ください。

⑫ 性別  
男性「1」、女性「2」

⑪ ボランティア：通常貯金及び通常貯蓄貯金の利子のうち、税引後の受取利子の20%を、開発途上国・地域の生活向上・環境保全のために寄附していただく取扱いです。  
利用する場合は「国際協力(全般)」又は「国際協力(環境)」を、利用しない場合は「申し込まない」をご記入ください。



# 別紙

## 2枚目裏面

### 反社会的勢力ではないことの表明・確約について

私(本貯金の名義人(貯金名義人が法人等の団体の場合は、その役員、構成員等を含む。以下同じ。))は、次の①の各号のいずれかに該当し、もしくは②の各号のいずれかに該当する行為をし、または①にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、この貯金の取扱いが停止され、または通知によりこの貯金口座が全部払戻しされても異議を申しません。また、これにより損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

①貴行との取引に際し、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- 1.暴力団
- 2.暴力団員
- 3.暴力団準構成員
- 4.暴力団関係企業
- 5.総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
- 6.その他前各号に準ずる者

②自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

- 1.暴力的な要求行為
- 2.法的な責任を超えた不当な要求行為
- 3.取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- 4.風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴行の信用を毀損し、または貴行の業務を妨害する行為
- 5.その他前各号に準ずる行為

記載例（口座に関するお取引用）  
（口座開設、200万円超の預払い等）

個人のお客さま用

1 該当するご職業に必ず1つ☑をつけてください。  
（複数に該当する場合は主なご職業に☑をつけてください）

2 現在の年収に☑をつけてください。  
※給与、家賃収入や資産運用収入を含みます。  
（口座開設以外の取引の場合は、差し支えない範囲でご回答ください。）

3 ご職業欄で、枠内の a~h を選択された場合、ご勤務先等についてご記入ください。  
業務内容、役職、上場/非上場欄に記入する場合は、該当する項目に1つ☑をつけてください。  
（口座開設以外の取引の場合は、差し支えない範囲でご回答ください。）

4 ご職業欄で、枠内の a~d を選択された場合、該当する事業/業種に☑をつけてください。（複数選択可）

5 口座のご利用目的について、⑤の枠内の該当する項目に必ず1つ☑をつけてください。

6 ご利用目的が複数ある場合は、⑥の枠内にも☑をつけてください（⑥は複数選択可）。  
例) 主な目的: 「生計費決済」  
それ以外の目的: 「給与受取」、  
「貯蓄」の場合  
⑤に1つ、⑥に2つ☑をつけてください。

7 8 毎月のお取引予定（窓口やATMでの預入・払戻し・送金）の金額や頻度について、当てはまる選択肢に☑をつけてください。

例)  
・毎月1回15万円の給与受取  
・毎月6回、計4万の払戻し  
・毎月1回ずつ家賃、電気、ガス、水道、電話料金のお支払い  
（計月5回、計10万円）

毎月の取引金額: 合計29万円  
→ 「10万円超~50万円以下」を選択  
毎月の取引頻度: 月12回の場合  
→ 「週に3回以上」を選択

9 口座にご入金される主な資金について、該当する項目に☑をつけてください。（複数選択可）

お取引目的等の確認のお願い（兼お取引に関する届出書） 個人のお客さま

8096107

1 職業欄  
a. 会社員/団体職員  e. 公務員   
b. 会社役員/団体役員  f. 弁護士/司法書士/会計士/税理士/行政書士  i. 主婦・主夫   
c. パート/アルバイト/派遣社員/契約社員  g. 学生  j. 退職された方/無職の方/未就学児   
d. 個人事業主/自営業  h. その他( )

2 年収欄  
①~④をご記入ください ①②をご記入ください ①をご記入ください  
名義人さまご本人の年収をご記入ください(個人事業主の方は年産をご記入ください)。  
 0円  100万円超 ~300万円以下  300万円超 ~500万円以下  500万円超 ~700万円以下  700万円超 ~900万円以下  900万円超 ~1,200万円以下  1,200万円超

3 会社・学校名 株式会社 〇〇〇 営業所・キャンパス名等(記入は任意です) 〇〇営業所  
ご住所 東京都 〇〇市 〇〇区 〇〇-2-3  
電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
業務内容(学生の場合は不要)  一般事務  総務・経理  企画・管理  製造・開発  その他( )  
役職(学生の場合は不要)  代表者  役員  管理職  社員(パート/アルバイトを含む)  その他( )  
上場/非上場(株式会社の場合)  上場  非上場

4 事業/業種  
1. 農業/漁業/林業  2. 製造業  3. 建設業  4. 情報通信業  5. 運輸業  6. 卸売業  7. 小売業(除く貴金属/宝石)   
8. 飲食業/宿泊業  9. コンサルティング業  10. 医療/福祉  11. 教育/学習支援業  12. 不動産業  13. 貿易業  14. 美術/芸術   
15. 情報/流通/オークション業  16. 中古車販売業  17. 廃棄物収集・処理業  18. カジノ業  19. 投資事業/不動産投資業  20. 貸金業  21. 資金移動業   
22. 仮想通貨交換業  23. 外貨両替業  24. ファイナンスリース業  25. フレジットカード業  26. 保険業  27. その他金融業   
28. 宅地建物取引業  29. 貴金属/宝石商  30. 郵便受取・電話サービス  31. 弁護士等事務所  32. その他サービス業  33. その他( )

5 主な目的  
 給与受取/年金受取  生計費決済  融資  その他( )  
 事業費決済  貯蓄/資産運用  外国為替取引 ( )

6 追加の主な目的以外に当行とお取引される目的がある場合は、ご記入ください。(複数選択可)  
 給与受取/年金受取  生計費決済  融資  その他( )  
 事業費決済  貯蓄/資産運用  外国為替取引 ( )

7 毎月のお取引予定(預入・払戻し・送金)について、以下の該当する項目にご記入ください。  
頻度をご記入ください。  
 週に3回以上  週に1回  2~3週間に1回  月に1回  2~3か月に1回  半年に1回  年に1回以下

8 毎月のお取引金額(預入・払戻し・送金)について、以下の該当する項目にご記入ください。  
金額をご記入ください。  
 1万円以下  1万円超~5万円以下  5万円超~10万円以下  10万円超~50万円以下  50万円超~100万円以下  100万円超~500万円以下  500万円超~1,000万円以下  1,000万円超

9 お取引の原資(お取引の資金の出所)について、以下の該当する項目にご記入ください。  
 給与  年金  貯蓄  家賃等収入  売上金/事業収入  資産運用益  資産売却資金  
 家族からの仕送り  お小遣い/お年玉/お祝い金  その他( )

表面につづく

ゆうちょ銀行

**10** 1回当たり200万円を超える現金のお預入れや払戻しを予定されている場合、「はい」に☑をつけて、以降の項目をご記入ください。

**11** 国際送金を予定されている場合、「はい」に☑をつけて、以降の項目をご記入ください。

**12** 外国政府の要人やそのご家族(外国 PEPs)ではない場合は、「該当しない」に☑をつけてください。(その他の項目は記入不要です)

**13** 外国籍をお持ちの方は国籍等、職業等欄をご記入ください。  
※特別永住者の方は記入不要です。  
※職業等欄は該当する方に限ります。

**14** (お取引が口座開設等の場合) 日本にのみ所得税や法人税を納めている場合、「はい」に☑をつけてください。

**15** 記入内容が事実と相違ないことをご確認のうえ、居住地国に変更が生じた場合は、変更後 3 か月以内に届出を行っていただくことに同意いただき、名義人さまの署名または記名押印をしてください。

個人のお客さま

**10** お取引目的等の確認のお願い (兼お取引に関する届出書)

(5) 今後のお取引で1回当たり200万円を超える現金取引(預入・払戻)を予定されていますか。  
 はい  いいえ  
[はいの場合はご記入ください]

現金を使う理由 貴命の出所や使用用途、税金でなければならぬ理由をご記入ください。

お取引の頻度  週に1回以上  2~3週間に1回  月に1回  2~3か月に1回  半年に1回  1年に1回以下

1回当たりの金額  200万円超~300万円以下  300万円超~500万円以下  500万円超~1,000万円以下  1,000万円超

**11** 今後のお取引で国際送金を予定されていますか。  
 はい  いいえ  
[はいの場合はご記入ください]

送金の目的  送金する場合  家族への送金  学費  海外での資産運用  商品購入代金  その他( )

受けとる場合  家族からの送金  配当金・利息等  商品販売代金  その他( )

お取引の頻度  週に1回以上  2~3週間に1回  月に1回  2~3か月に1回  半年に1回  1年に1回以下

1回当たりの金額  10万円以下  10万円超~100万円以下  100万円超~500万円以下  500万円超

取引相手国等  米国  中国  韓国  タイ  ドイツ  英国  オーストラリア  フランス  カナダ  
 フィリピン  香港  台湾  ベトナム  イタリア  インドネシア  その他( )

(7) 名義人さまは「外国政府等における重要な公的地位にある方」/「そのご家族(外国PEPs)」に該当しますか。  
※外国において以下の職にある方(過去に在職した方も含みます)  
 日本における内閣総理大臣、国務大臣、衆参両議院の議員、最高裁判所裁判官、特命全權大使、駐合衆国大使等に相当する職  
 中央銀行の役員、予算について国会の議決等を要する法人の役員  
 該当する  該当しない  
[該当する場合はご記入ください]

重要な公的地位

名義人さまと重要な公的地位にある方とのご関係  
 ご本人  ご家族(重要な公的地位にある方のお名前: ) 続柄: )

**13** 外国籍をお持ちの方は、以下にご記入ください(特別永住者の方は記入不要です)。  
日本国籍のみをお持ちの方は記入不要です。

国籍  年  月  日  
入国日(西暦)

日本の事務所への勤務の有無  勤務あり(パート・アルバイト含む)  勤務なし

以下に該当する方は、該当する項目を選択してください(該当しない場合は選択は不要です)

職業等  外交官・外交官関係者  米軍関係者  国際連合関係者

(9) ご来局(店)された方が名義人さまと異なる場合は以下についてご記入ください。

代理人  フリガナ  おなまえ  国籍

代理人の方がお手続きをされる場合、おなまえをご記入ください。  
 代理人の方がお手続きをされる場合、代理人の方の国籍をご記入ください。

**14** 取引に関する届出書に記入した内容は事実と相違ありません。また、居住地国に変更が生じた場合は、生じた日から3か月以内に届出を行います。  
名義人さまの居住国(納税地)は「日本のみ」ですか。  
 はい  いいえ  署名又は記名押印

**15** 郵貯 太郎 印  
※ 居住地国は口座開設等のお取引の場合のみご記入ください。 ※ 代理人さまをご記入いただく場合、名義人さまのおなまえをご記入ください

<取扱店使用欄>

取引対象の記号番号等	CRS(非居住者等届書)	受領・不要
	FATCA(同意書等)	受領・不要
取引内容	取引履歴の届出	受付
代理権の確認	署名	日押印
記名押印(捺印)	備考	
備考		

記入不要

ゆうちょ銀行

**外国 PEPs とは**

- 次のように、外国政府等において重要な公的地位にある方等に該当するお客さまをいいます。
- (1) 外国において、元首や日本の「内閣総理大臣、国務大臣、衆(参)議院議長、最高裁判所裁判官、特命全權大(公)使」等に相当する職位にある方(過去にその地位にあった方も含みます。)
  - (2) (1)に該当する方のご家族(配偶者、父母、子、兄弟姉妹等)の方
  - (3) (1)または(2)に該当する方が実質的支配者(大口株主等)である法人